

ご支援ありがとうございます

海老名建設より寄付をいただきました

2月2日、株式会社海老名建設の小柴芳郎社長が町役場 を訪れ、町への寄付金を薄町長に手渡しました。寄付を受 け、薄町長は「温かいご支援をいただき、本当にありがと うございます。有効に使わせていただきます」と感謝の言 葉を述べました。なお、いただいた寄付金は、町政発展の ために各種事業で活用します。



にしあいづ健康ミネラル野菜普及会が寄付 ミネラル野菜を学校給食へ寄付

1月25日、にしあいづ健康ミネラル野菜普及会 の皆さんが、白菜などのミネラル野菜を町給食セン ターに寄付しました。普及会では、毎年1月24日 から30日の「全国学校給食週間」に合わせて、ミ ネラル野菜を寄付しています。

学校給食では、季節に合わせて収穫できるミネラ ル野菜を使った献立づくりをしています。今回寄付 されたミネラル野菜は、冬野菜のシチューやみぞれ 汁などの献立で小・中学生に提供されました。



家庭教育支援チームに関する活動の推進が評価

こころのオアシスに文科大臣表彰

令和3年度「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る文部科 学大臣表彰が発表され、町からは家庭教育相談室「こころのオア シス」が表彰を受けました。この表彰式が2月4日にオンライン で行われ、江添信城教育長が出席しました(上写真)。また、表彰 式後には全国家庭教育支援研究協議会がオンラインで開催され、 こころのオアシスで家庭教育コーディネーターを務める紫藤眞理 子さんがパネリストとして出席し、本町での学校と連携した家庭 教育支援の取り組みについて事例発表を行いました(下写真)。

家庭教育相談室「こころのオアシス」は、西会津小学校内に設 置されており、児童生徒や保護者、地域の皆さんが抱える子育て や家庭での悩みなどの相談に応じています。開所日は毎週月曜日 から木曜日の午前9時30分から午後4時40分です。予約不要・ 相談無料ですので、気軽にお立ち寄りください。





町消防団分団長として長年にわたり活躍

新田博美さん 秋の叙勲・瑞宝単光章を受章

令和3年秋の叙勲が昨年11月3日に発令され、新田 博美さん(森野)が瑞宝単光章を受章しました。1月 24日、その伝達式が町役場で行われ、会津地方振興局 の髙野武彦局長から新田さんへ勲記と勲章が伝達され、 薄町長が祝福の言葉を贈りました。

新田さんは昭和39年に町消防団に入団し、平成10 年までの34年にわたり防火意識の啓発や、火災現場で の活動などを通じて町消防団の発展に貢献しました。ま た、平成8年からは第2分団長を務めました。

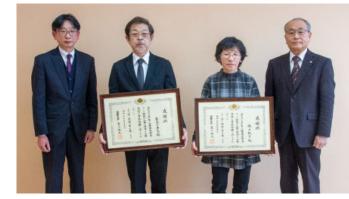


▲ 写真左から髙野局長、新田さん、薄町長

長年の功績をたたえ感謝状を伝達 人権擁護委員法務大臣感謝状伝達式

昨年末で退任した人権擁護委員の長谷川孝志さ ん(森野)と嶋田純子さん(下野尻)に、法務大 臣より感謝状が贈られ、その伝達式が1月20日 に町役場で行われました。式では、福島地方法務 局若松支局の大竹健司支局長から2人へ感謝状が 伝達され、薄町長がこれまでの活動を労い、感謝 の言葉を贈りました。

長谷川さんは平成24年10月から約9年にわ たり、町内における人権啓発活動のみならず、県 人権擁護委員連合会と若松人権擁護委員協議会の



▲ 写真左から大竹支局長、長谷川さん、嶋田さん、薄町長

役員を務めるなど幅広く尽力しました。また、嶋田さんは平成27年10月から約6年にわたり、町内 の小・中学校での人権教室の講師を務めるなど子どもの人権啓発を中心に活動し、町内での人権擁護活 動に尽力しました。

町における人権啓発活動に取り組む 人権擁護委員を新たに委嘱

任期満了に伴い、長澤文子さん(芝草)と貝沼利則さ ん(呼賀)が人権擁護委員として新たに委嘱されました。

人権擁護委員は、市町村長の推薦で法務大臣より委嘱 され、町民の皆さんの相談に応じながら、基本的人権の 侵害などの被害を調査し、被害者の救済を図るほか、地 域での人権啓発活動などに取り組みます。なお、2人の 任期は令和4年1月1日から3年となります。



長澤 文子 さん (芝草)



貝沼 利則 さん (呼智)



県大会や東北大会で好成績

校生がボート競技での全国大会出場を報告

昨年10月に宮城県で開催された東北高等学校選抜 ボート大会において、町出身の渡部愛美さん(喜多方 高2年、写真左から4番目)が女子ダブルスカルで優 勝、上野元城さん(西会津高2年、写真左から3番目) と小柴健太朗さん(同1年、写真左から2番目)が男 子ダブルスカルで第3位となり、共に全国大会出場を 決めました。1月24日、3人は町役場を訪れ、薄町 長に全国大会出場を報告しました。薄町長は激励金を 手渡し、「大舞台でも力を発揮して上位の成績を残せ るよう頑張ってください」とエールを贈りました。



成

11

とうございました。

西全律町長

る皆さんに心から感謝と御礼を申し上げたい。 版ふるさと納税が2件で1100万円、 月末まで気を抜かずに取り組んでいく。 の 1 本年度 が4件で6400万円あり、 億600 のふるさと応援寄附金の 0 万円を上 一回る見込みであるが、 町を応援してくださ 状況は、 また、

般の寄付

令 和2

3

度

むこととしている。

業誘致へと進めるため、 継続的な関係を深めるとともに、 数の企業が興 た西会津町視察事業」を実施した。 は首都圏の企業を対象に「企業移転等受入れに く場所を確保することが必要であることから、 から令和3年10月末現在までの町への移住者数 なか モンベル、 さらに移住定住を促進するために、 69人となっており、 ナソニック㈱など10社である。 止めとなる特効薬がない中で、 みずほフィナンシャルグループ、 、味を示してくれている。 少し明るい材料もある。 令和4年度も継続して取 さらにその先の 参加した企業は、 町に新たな この企業との その結果、 平成27年 (株) 向 昨 が 企 度 49

年あたり平均で162人減少したことになる。 27年より812人減少した 月に発表され、 少子高齢化と人口減少対策を最大の課題とし 5年ごとに行われて 町の いる国 人口は5770人となり、 |勢調 (減少率12 査 の結果が、 3

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

一业业	+	を募集	いませ
1日 水土	ル吉	水品生	 います

れまでさまざまな対策を講じてきた。

しかし、

紙面に掲載する有料広告を募集しています。 詳しくはお問い合わせください。

- 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm ◆大きさ
- 1 枠当たり5,000円/月

〈問い合わせ先〉

企画情報課 広報広聴係 ☎45-4536